

## 2月定例会

56年ぶりとなる予算特別委員会を設置し、  
新年度予算について慎重に審議

令和3年2月定例会は2月24日から3月19日までの  
会期24日間で開かれました。  
市長から提出された101件の議案のほか、6件の議  
会案を審議し、それぞれ議決しました。

# まつもと 市議会 だより

## 目次 ■ CONTENTS

当初予算審査の概要……………	P2
一般質問ハイライト	
日本共産党松本市議団…	P4
政友会……………	P4
公明党……………	P5
開明……………	P6
誠の会……………	P7
無所属……………	P8
賛否の分かれた議案……………	P8
議案と議決結果……………	P9
2月定例会意見書 等……………	P10

MATSUMOTO まつもと

2021 [R3]

5.1

Vol.193

発行:松本市議会 編集:広報部会 議会だより編集班

松本市丸の内3番7号 TEL : 0263-34-3210 FAX : 0263-34-9811 E-mail : gikai@city.matsumoto.lg.jp



切れ目のない、きめ細やかなサービスの実現に向けて始動／中核市移行により設置された松本市保健所

56年ぶりに予算特別委員会を設置

# 新年度予算を修正して可決



本会議最終日に委員会での審査について報告を行う予算特別委員長

臥雲市長の公約を初めて反映した令和3年度当初予算案は、一般会計で初めて1千億円を超える予算規模となりました。議会ではより集中した審査を行うため、昭和40年以來となる全議員が所属する予算特別委員会を設置しました。特別委員会は、まず、一般会計予算をはじめ、特別会計予算11件、企業会計予算4件について7つの分科会で審査を行いました。

ここに注目！

## 一般会計予算

### アルプス公園整備事業費 まきば山荘跡地整備事業費

跡地の有効活用を図るため、キャンプサイトの整備やアルプス公園の魅力を最大限に引き出す管理手法を検討するためのサウンディング調査等を実施するもの

### 委員会での質疑、意見の一部

委員

予算計上の経過、算出根拠は。

市長

平成27年にまきば山荘跡地を取得後、利活用を検討してきたが、白板地区の市政懇談会や民間事業者からキャンプ場整備の要望や提案を受け、キャンプを視野に入れた公園整備を実施計画第51号で検討し、予算計上した。予算額はキャンプサイトの敷地面積などから概算の工事費を積算したもの。

委員

唐突感が否めず、詳細が不明で、概算額で予算計上することは、事業予算の信憑性、妥当性が疑問視される。

委員

施設の概要がわかる資料が少なく、判断が難しい。

委員

ハザードマップ上、土砂災害のおそれがある区域に隣接した場所であるため、必要な安全措置等、きちんと整理して示してほしい。

委員

税収の増加が見込めない中で、市の収益につながる事業であること、アウトドア人気が高まっている中で、地元や事業者からの要望もあることを考えると、計画には賛成だが、内容や予算の適正性については疑問がある。

### 委員会としての結論

7名の委員が事業費4,716万円を減額する修正案を提出、全会一致で可決

主な理由はここ！

- 地元住民や市民との情報共有や意見聴取の実施が不十分
- 計画の詳細や予算の算出根拠が不明確

→事業実施の是非、予算の適正性を判断できない

修正可決

本会議 修正案を可決

録画配信中！



- ・当初予算説明会
- ・当初予算特別委員会（全体会）の様子がご覧いただけます。



まきば山荘跡地

その後の全体会では、市長、副市長に対する総括質疑を行った後、委員から修正動議が提出されました。

この修正動議は、一般会計予算の「アルプス公園整備事業費」のうち、まさば山荘跡地にキャンプ場を整備する経費を削除する修正案で、審査の結果、全会一致で可決すべきものとなり、一般会計予算の修正部分以外、特別会計、企業会計予算も可決すべきものとなりました。

また、全体会で可決すべきものとなった一般会計予算のうち、松枯れ対策の樹幹注入関係経費に関して、委員会の総意で附帯決議が可決されました。

定例会最終日の本会議で、委員会で可決すべきものとされた修正案のほか、修正部分をのぞく令和3年度の一般会計、特別会計、企業会計予算が可決されました。



一般会計予算 松枯れ対策事業費 樹幹注入関係経費

令和3年度松本市一般会計予算に対する附帯決議 を可決

趣旨

令和2年12月定例会の一般質問において、市長は「今後は、来年3月に取りまとめられる松本市森林再生検討会議の提言を踏まえ、アカマツのみならず、広葉樹の育成を含めて広く森林の保全と再生に向けて中長期的な対策に責任を持って取り組んでまいります。」と答弁しているが、今回、松本市森林再生検討会議からの提言を踏まえた対策を策定する前に予算が計上されていることから、市長の責任のもと市民や議会に対し合理的な説明ができる予算執行を求めるもの

そのほかの質問の一部

地域づくり事業（地域自治支援交付金）

委員

交付金等の一括化により、公民館や福祉ひろばの独自性を生かした事業が、センター長の権限で実施の可否が決まるようになるのではと危惧するが、見解は。

市長

身近な地域づくりセンターから交付することにより、地域の实情に応じた適切な交付を目指すものであり、それぞれの独自性を確保しながら、地域づくりセンター、公民館、福祉ひろばが一体となって地域づくりを進める関係性に変わりはない。

「健康寿命延伸都市・松本」推進事業

委員

事業費が皆減されているが、世界健康首都会議によって高められた本市の健康ブランドイメージの継続とその取り組みへの考えは。

市長

ブランドイメージの継続は、市民の健康増進とヘルスケア産業の創出を実現し、経済の好循環につなげるという目的達成に近づけていくために重要と捉えており、デジタルを活用したサービスの導入などにより松本ヘルス・ラボの会員を大幅に増やし、健康データの収集を強化することで、新たなサービス開発などにつなげることが必要だと考えている。

病院事業



委員

市立病院の職員を8人減員する予算計上となっているが、職員のモチベーションへの影響は。

市長

減員は、現場の声を聞きながら検討をした適正配置の結果に合致したものであり、必要に応じて職員の増員を検討するため、診療や職員のモチベーションへの影響はないと考える。

議員が市民の代表として市の政策等に対する質問を行っています。



### Q 自殺予防相談体制の充実

SNSの活用や弁護士等の専門職が集まる総合相談会の開催など、積極的な取組みが必要と考えるが見解は。

(澤田佐久子)

### 健康福祉部長 令和3年度から

ICTを活用した自殺予防対策として「検索連動型広告」を導入し、市の相談窓口へつなげる。また、松本保健福祉事務所では、弁護士、保健師による「くらしと健康の相談会」を年8回開催している。

### Q 事業者への支援

新型コロナウイルス感染症の終息の目途は立っていない。事業者に対して引き続き支援が必要と考えるが見解は。

(澤田佐久子)

商工観光部長 事業者の資金繰り支援を強化するため、令和3

年度から市制度資金のメニューや条件などを抜本的に見直す。小規模事業者向けの資金や低金利での借換えが可能となる資金の創設、制度資金の融資限度額や貸付利率、貸付期間等を大幅に緩和する。また、コロナ禍においても販路拡大や生産性向上に取り組む事業者への支援制度は、令和3年度も継続していく。

### Q 介護従事者へのコロナワクチン接種

介護施設の従事者にも、医療従事者と同様に優先接種ができないかという声を聞くが見解は。

(犬飼明美)

### 健康福祉部長 介護施設等にお

けるクラスターの発生を抑えるという意味でも、施設ごとにとめて接種を実施することは重要と考えている。医師会等、関



市立病院で実施された医療者向け新型コロナウイルスワクチンの接種

係機関に協力を依頼し、入所の高齢者と併せて従事者へも接種を行うっていく。

### Q 国保加入世帯の生活困窮対策

国民健康保険法第44条に基づき令和2年度の一部負担金減免の申請実績は。また、減免期間を現状の3カ月から6カ月に延長する考えは。

(犬飼明美)

### 健康福祉部長 生活困窮による

申請は、現在までに4件あり、全て減免を認めている。状況を確認し、3カ月経過しても生活が著しく困難で、必要と認められた場合には、期間を最大6カ月以内で拡大するよう規則を見直し、年度内の適用に向け取り組んでいる。

### Q 政友会

### Q 「人・農地プラン」の実質化

実質化には、実現に向けた取組みを継続していく必要がある。地域ごとの話し合い

の場を継続していくために、市としてどのような支援を考えているか。

(牛丸仁志)

### 農林部長 地域の皆さんと一緒

に実質化に向けて取り組んできた中で、地域ごとの話し合いの重要性を再認識した。今後も継続発展できるよう、職員が関わり、プランの実現に向けた取組みを支援したい。

### Q 学校給食の質の向上

波田、梓川学校給食センターの老朽化への対応が急務だが、給食提供の質を維持し、自校給食の良さを取り入れた、3センター(西部・東部学校給食センター含む)方式での運営が現実的である。今後、センター全体の整備基

本方針の中にとどのように位置付けていくのか。

(牛丸仁志)

### 教育部長 新センターを建設す

ることにより、センター間の食数を平準化することも検討している。これにより、食材の使用量が減り、地域の農産物等の使

用拡大が期待されるなど、より質の高い給食の提供につながる。基本方針策定に当たっては、自校給食の良さを取り入れた運営を基本に、新センターの規模などを検討していく。



老朽化が著しく、建て替えが必要となっている波田学校給食センター

### Q 危険なブロック塀への対応

地震発生時に倒壊する恐れのある危険なブロック塀の改修は、地域住民共通の課題である。改修の必要性を説明することが重要だが、今後の啓発活動の進め方は。

(古沢明子)

### 建設部長 広報まつもとへの掲

載などの啓発活動を継続し、今後配布するパンフレットには、ブロック塀倒壊による損害賠償責任発生の可能性について記載し、改修や撤去を促す。さら

に、狭あい道路の拡幅整備をす  
る場合にも、危険なブロック塀  
の撤去に対し補助が可能な旨の  
周知を図る。



熊本地震で倒壊したブロック塀

### Q 保育の質の向上

本市が考える保育の質と  
は。また、質を向上させる施  
策の推進には、有識者の意見  
だけでなく保育現場の声を  
聞き、進めてほしいと考える  
が見解は。  
(古沢明子)

こども部長 保育理念や運営方  
法、保育士の資質や人員体制、  
施設整備など、多面的、複合的  
な要素・分野に渡り、相互に融  
合・連携し、子どもの成長を保  
障していくものとする。施策  
の推進に当たっては、これまで  
と同様に保護者や関係機関など  
から幅広く意見・要望を聞き、

慎重かつ丁寧に進めていく。  
**需要が高まって  
いる樹木式墓地**

①生前申請の受付開始で  
申し込みが好調な樹木式墓  
地だが、今後増設する計画  
は。②使用者の高齢化に伴う  
中山霊園のユニバーサルデ  
ザイン化事業の計画は。  
(中島昌子)

環境部長 ①埋蔵可能数に余裕  
はあるが、需要の動向を注視し  
施設整備を計画する。②トイレ  
改修や手すりの設置などは実施  
済のほか、園内道路を改修し利  
便性向上を図る予定。今後も高  
齢者や墓参者等にやさしい霊園  
となるよう次期の計画を検討す  
る。

Q **導入予定の移動  
投票所**

導入に当たり3点を伺う。  
①導入に至った背景②全体  
の計画③コロナ禍における  
メリットと課題への対応策  
(中島昌子)

選挙管理委員長 ①投票弱者  
の投票機会確保や若者の選挙離

れ対策として研究を重ねてきた  
が、昨年5月の市議会からの  
「投票環境整備と若者の政治参  
加に関する提言」を契機に導入  
を決定した。②次期衆院選か  
ら、5日間かけて中山間地や松  
本大学等を巡回する予定。③投  
票者が分散され、3密回避にな  
る。気温や天候の影響を受けや  
すいため、車の横にテントを張  
って受付を行うなど環境を整え  
る。

### 公明党

Q **新型コロナワク  
チン接種**

ワクチン接種は義務では  
ないが、法律により市長は対  
象者へ接種を勧奨すること  
とされている。接種について  
市長の見解は。また、市長と  
して早い段階で接種を受け  
てはどうか。  
(勝野智行)

市長 ワクチン接種は感染の終  
息に向けた切り札の一つである  
と考える。不透明な点も多い  
が、情報を的確に提供し、安心  
して接種いただけるよう努め、

接種体制の構築に取り組む。私  
自身は、定められた順番に従い  
早い段階で接種を受けたい。

Q **小中学校施設の長寿  
命化とゼロカーボン**

学校施設の整備について、  
長寿命化改良事業に転換す  
るとしているが、市が目指す  
2050ゼロカーボンシテ  
イに向けてどのようなこと  
を考慮しているか。  
(勝野智行)

教育部長 学校施設を再利用す  
るという観点で、改築事業に比  
べ大幅な廃棄物削減となり、二  
酸化炭素の排出量も減少する。  
また、策定中の「松本市学校施  
設個別施設計画」において、太  
陽光発電設備やLED照明設備  
等の導入により省エネ化を図  
り、環境に配慮した改良事業を  
進めていく。

Q **市職員に対する  
人事評価制度**

令和3年度から昇給等へ  
の反映など制度の運用拡大  
が始まるが、評価に当たって  
は職員の意識改革が重要で

あり、その結果として表れる  
行動や態度への評価点を上  
げるべきと考えるが見解は。  
(近藤晴彦)

市長 制度の本来の目的は、職  
員の育成や能力開発による職場  
の活性化や市民サービスの向上  
につなげることにあり、目的を  
効果的に実現するために一定の  
処遇への反映が基本になると考  
える。一律の評価基準が馴染ま  
ないように見える業務や部署も  
あるが、評価視点の工夫により  
職員の積極性や構想力を引き出  
すことは可能であるため、改善  
を重ねより良い制度となるよう  
取り組んでいく。

Q **小中学校の防火シャッター  
への危害防止装置設置**

長寿命化改良計画に併せ  
て整備することだが、計  
画が10年以上先となる学校  
へは、子どもの安心安全のた  
めに早期に設置すべきと考  
えるが見解は。  
(近藤晴彦)

教育部長 防火シャッターは毎  
年定期点検を行い、安全確保に  
努めている。危害防止装置は、

長寿命化改良工事の際に行うとされているが、計画が10年程先の場合は、学校要望や点検業者など専門家の意見を聞いて適切な時期の実施に努めていく。



挟まれ防止等の安全対策としてシャッターの下部に耐火クロス(布)を設置

## 開明

### Q 片仮名語の増殖・氾濫

新市政になり、片仮名語がとみに増えたが、どのような利点を感じて使用しているのか。片仮名語の使用により、意味が理解できない人を切り捨てることにつながらないか。(吉村幸代)

市長 外国の単語を片仮名で取り入れることで、固有ではない

概念が定着し、日本の文化、教育、産業などの発展に役立ってきたと考える。グローバル化等が進む中で、日本語では表現できないという場合も多々あるが、片仮名語は目的や場面に応じて適切に用いることが大切である。市民にわかりやすく伝えたい。

### Q 地区公民館の在り方

新年度の組織改編により、公民館を地域づくりセンターへ一体化するというが、センター長に権限が集中する危険性を懸念している。憲法でも保障される「自由な学び」は、公民館の独立性が担保されることにより保障されるものと考えられる。(吉村幸代)

市長 センター長の権限強化は、住民自治の支援力を強化するためのものであり、権力が集中するものではない。今回の組織改編は、社会教育の中心的な役割を担う公民館の独立性を担保しつつ、一体的に地域づくり

を進めていくものである。自由な学びが阻害されることなく、住民の学びが住民自治と地域づくりに生かされるよう努めたい。

### Q 自殺予防対策の強化

①対策強化について昨年の2月定例会で提言したが、その後の状況は。②中核市移行後の自殺予防対策は。(今井ゆうすけ)

(今井ゆうすけ)

健康福祉部長 ①令和3年度に、自殺者が多いとされる7、8、1月を重点期間として、検索連動型広告を導入する。②保健所の設置により、地域に密着した支援と専門的な知見に基づく対策を一体的に行うことができ、より深化した相談体制を築けるものと考えられる。

### Q SOSの出し方 教育の拡充

自殺予防対策には子どもSOSを早期に把握することが重要である。一人一台端末の配備も踏まえ、4点の見解を伺う。①端末への相談

窓口等のアイコン設置②いじめ等調査のデジタル化③SOS通報システムの導入④SOSの出し方に関する教育の現状と対策(今井ゆうすけ)

(今井ゆうすけ)

教育部長 ①将来的な研究課題とする。②可能なものについては実施に向けた準備を進める。③まずは相談窓口の周知に努め、導入は先進事例を参考に判断する。④未実施の学校もあるが、授業以外の場面で対応されている現状がある。拡充に向けて積極的な周知に努めたい。

### Q 高齢者等への生活支援

玄関前や自宅前の道路での収集など、ゴミを出すことが困難な方への新たな支援策を創設すべきと考えられるが、見解は。(川久保文良)

(川久保文良)

健康福祉部長 地域でのゴミ出しを含む助け合い活動が広がりつつあるため、今後もこうした活動の立ち上げを推進していく。また、高齢者の増加に伴う将来的な需要の増大に備え、議

### Q 昨年末の会食に対する見解

昨年末に市長、副市長、総務部長など計11名が2時間半から3時間、飲酒を伴う会食を行ったとの新聞報道があった。この件について見解は。(川久保文良)

(川久保文良)

市長 新型コロナウイルス感染症の感染リスクを抑えるため、年末年始の飲食は「2時間以内をめどに」という基準を示し、市民の皆さんや職員にお願いをしていたにも関わらず、それに反する行動を取ったことに深く反省している。厳しいご指摘を真摯に受け止め、襟を正し、危機管理と市政運営に全力で取り組んでいく。



員提案の直接収集など、支援のあり方も庁内で協議していく。手押し車に乗せてゴミステーションへ

**Q** ふるさと納税に対する見解と改善の決意

市長は記者会見で方針の転換と積極的な取り組みを表明したが、ふるさと納税に対する基本的な見解と改善の決意を伺う。(上條 温)

**市長** 制度がある以上、行政として最大限有効活用し市民福祉の向上につなげていく責務があると考える。令和3年度からは方針を転換し、地元の事業者と連携するなど魅力ある返礼品の開拓を行い、寄付額の増加、農・商・工業の振興、地域経済の活性化、さらに都市イメージの向上につながるよう取り組んでいく。

**Q** ふるさと納税の市民への啓発

制度開始から12年間で、本市の実質的な税流出額が9億3450万円という状況を市民に理解いただき、本市への納税をお願いしてはどうか。また協力を呼び掛け、市外からの寄付を促す機運を醸成する市民運動を展開し

てはどうか。(上條 温)

**政策部長** 寄付金増に向けた積極的な取り組みが必要と考える。市民の皆さんに市外に居住する親戚や友人に本市をPRしてもらうことが大変効果的であると考えているため、返礼品の充実等に取り組んでいく。

**誠の会**

**Q** MMT理論(現代貨幣理論)

① MMT理論と同義と思われる「先進国の自国通貨建て国債のデフォルト(債務不履行)は考えられない」という平成14年の財務省見解についてどのように考えるか。  
② MMT理論について見解は。(若林真一)

**財政部長** ①当見解は日本国債格下げの際に格付会社に説明を求めて送付した意見書の内容だが、国債や円、日本という国の信用が維持されているからこそ財政が健全な状態で保たれており、健全性が崩れても財政破綻

はあり得ないと財務省が表明したのではないと理解している。②専門家間でも賛否両論があるため、見解を述べることは差し控える。

**Q** コロナ禍における経済対策

デフレ、不況時には、財政出動するべきだと考えるが、国に対し特別定額給付金の再給付を要望する考えはあるか。また、市独自の給付を検討する考えは。(若林真一)

**市長** MMT理論の是非は別として、現状が財政出動の必要な局面だという認識はある。しかし、現時点で定額給付金という支援策が広く望まれているとは認識しておらず、国への再給付要請や市独自の給付は考えていない。



特別定額給付金事業の事務作業を行う市職員

**Q** 新型コロナウイルス感染症対策

これまでを振り返り2点を伺う。①市立病院の患者受入体制等の課題と改善策②今後の松本医療圏における医療体制の望ましい姿(阿部功祐)

(阿部功祐)

**病院事業管理者** ①集団感染の際に県から指摘を受けた事項を改善し、職員の感染症対策教育を徹底するなど、感染症に強い病院を目指す。②感染警戒レベルなどの状況に応じて、地域内で分散して患者を受け入れる体制づくりが必要。また、高齢者施設でのクラスター発生により医療体制がひっ迫したことを受け、施設内での感染対策の徹底等も重要だと考える。

**Q** 松本版コミュニティスクール事業の推進

「総合的な学習の時間」における休業日等の学校外での学習活動の充実に向け、松本版コミュニティスクールを活用してはどうか。(阿部功祐)

(阿部功祐)

**教育長** 明善中学校で一部に活用しており、地区の防災訓練等に生徒が主体的に参加した。地域では「中学生の力が必要だ」という声が上がっており、生徒には「地域で必要とされている」という実感が生まれるなど、互いに地域のために貢献する意欲が醸成されている。この成果を各地区公民館等で共有し、松本の担い手となる子どもたちを育てていく取組みにつなげたい。



明善中学校の生徒が参加した寿台地区の防災訓練

**Q** これからの教育の在り方

ますます多様化している子どもたちの現状から、今後の教育の在り方について教育長の見解は。また、変化の激しいこれからの時代に大

切にしたいことは何か。

(阿部功祐)

教育長 これからは、子どもの特性に応じた指導の充実、また、ICT環境の充実に加え、その柔軟な運用や多様な学びの確保、合理的な配慮などの環境整備が求められる。時代が進むにつれ、人と人との関わりが希薄になり、自分の存在価値を認識できる機会が減少しているため、人との関わりを深める活動の充実が重要と考える。

### 無所属

### 女性の地位向上

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会の森前会長女性の蔑視発言を、市長はどのように受け止めているか。また、女性の地位向上実現に対する考えは。(神津ゆかり)

市長 一連の騒動を、日本のジエンダー平等を世界基準まで引き上げる出発点にすべきと考え

る。公約で、市役所の幹部職員  
の3割を女性にすることを掲げ  
ており、段階的に目指してい  
く。また、市が関係する審議会  
の委員等も、できる限り女性が  
就任する環境を整える。男女同  
権の社会に向け、積極的な取組  
みを進めたい。

### 市立病院建設に関する 専門委員会からの提言

提言の中の「地方独立行政  
法人はトップの裁量で病院  
経営ができ、給与体系を自由  
裁量で変えられる」という記  
載は、誤ったメッセージを発  
信することになり、職員のモ  
チベーション低下が心配さ  
れるが見解は。(横内裕治)

市長 独立行政法人化は、人件  
費の削減のみを目的に導入すべ  
きものではなく、持続可能な病  
院経営を実現する手段の一つで  
あると捉える。現在の経営形態  
と比較し、望ましい形態を検討  
していく。なお、この記載の趣  
旨は、憲法及び労働三法に準拠  
することが前提となっていると  
理解している。誤ったメッセー  
ジとの指摘は本意ではないた

め、丁寧な説明を行っていく。

### 市長の政治姿勢

静から動の姿勢を重視す  
るあまり、職員の意見の反映  
が不十分で、政策の見直し方  
針等の中身を整理しきれて  
いないと感じるが見解は。ま  
た、議会軽視とならないよう  
丁寧な対応を求められてき  
たが、自らの評価をどのよう  
に捉えているか。  
(上條一正)

市長 市長二年目への非常に重  
い指摘と受け止める。自分の考  
えを職員に率直に伝え、議論を  
重ねることで、職員の知識や能  
力を引き出して問題解決に当た  
っていききたい。また、議会への  
報告・協議を適宜適切に行い、



松枯れ対策方針の見直しについて議員全員で市側と白熱した議論を行った協議会

対話を積み重ねてより良い関係  
を築いていくよう努めたい。

### 用語解説

- ※1 検索連動型広告/パソコンやスマートフォンで検索されたキーワードに関連した広告を表示するもの。本市では、「死にたい」などのキーワードを検索した際、市の相談窓口へつなげる広告を表示する。
- ※2 国民健康保険法第44条/災害等の特別な理由により生活困窮に陥った被保険者に対して、医療機関への支払いを減免等する措置を定めた規定
- ※3 人・農地プラン/地域の農業者の話し合いに基づき、今後の地域農業の在り方や地域の中心となる経営体の将来展望などを明確化したもの
- ※4 移動投票所/本市では期日前投票期間に、中型自動車に投票管理者等のスタッフと投票箱、記載台を乗せて各地を巡回する予定
- ※5 投票弱者/投票所まで行くことに不便を抱える有権者
- ※6 MMT理論(現代貨幣理論)/自国で通貨を発行している国は、政府債務がどれだけ増大しても、返済に必要な貨幣を自由に発行できるため、財政破綻することは無い、とする経済学の学説
- ※7 コミュニティ・スクール/学校と地域住民等が力を合わせ、学校運営に取り組み。本市では、コーディネート機関として地区公民館が関わる。

### 賛否の分かれた議案

○:賛成 ×:反対 議:議長(議長は、表決には加わりません。)

議案番号 (P9参照)	開明					政友会					誠の会					公明党			日本共産党 松本市議団			無所属									
	土屋 眞一	上條 敦重	吉村 幸代	青木 崇	今井ゆうすけ	川久保文良	上條 温	芝山 稔	牛丸 仁志	古沢 明子	村上 幸雄	中島 昌子	上條 俊道	柿澤 潔	若林 真一	小林 あや	阿部 功祐	犬飼 信雄	太田 更三	内田 麻美	勝野 智行	上條美智子	近藤 晴彦	塩原 孝子	澤田佐久子	犬飼 明美	池田 国昭	横内 裕治	田口 輝子	上條 一正	神津ゆかり
1, 14, 15	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
25 ~ 28, 31, 33 ~ 38, 54, 69, 73 ~ 75, 80, 84	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

54: 令和2年度松本市一般会計補正予算(第11号) 69: 修正部分(P8参照)をのぞく  
73: 令和3年度松本市国民健康保険特別会計予算 74: 令和3年度松本市後期高齢者医療特別会計予算  
75: 令和3年度松本市介護保険特別会計予算 80: 令和3年度松本市松本城特別会計予算  
84: 令和3年度松本市病院事業会計予算





議案と議決結果

※報…報告、議…議案

議案番号	件名	委員会審査			議案番号	件名	委員会審査		
		付託委員会	審査結果	議決結果			付託委員会	審査結果	議決結果
1	松本市基本構想の全部改正について		可決	可決	41	松本市予防接種健康被害調査委員会条例の一部を改正する条例	教育民生	可決	可決
2	松本市保健所運営協議会条例	中核市移行	可決	可決	42	松本市保健センター条例の一部を改正する条例	教育民生	可決	可決
3	松本市感染症診査協議会条例	中核市移行	可決	可決	43	松本市児童遊園条例の一部を改正する条例	教育民生	可決	可決
4	松本市浄化槽保守点検業者の登録に関する条例	中核市移行	可決	可決	44	松本市指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営の基準等を定める条例の一部を改正する条例	教育民生	可決	可決
5	松本市動物愛護管理員設置条例	中核市移行	可決	可決	45	松本市四賀集会所施設条例の一部を改正する条例	経済地域	可決	可決
6	松本市無料低額宿泊所の設備及び運営に関する基準を定める条例	経済地域	可決	可決	46	松本市農村公園条例の一部を改正する条例	経済地域	可決	可決
7	松本市社会福祉審議会条例	教育民生	可決	可決	47	松本市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	建設環境	可決	可決
8	松本市新型コロナウイルス金融対策基金条例	経済地域	可決	可決	48	松本市市道の構造の技術的基準を定める条例の一部を改正する条例	建設環境	可決	可決
9	松本市中原淑子育英基金条例	教育民生	可決	可決	49	松本市特別職の職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	総務	可決	可決
10	松本市組織条例	総務	可決	可決	50	松本市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	総務	可決	可決
11	松本市廃棄物の処理及び清掃に関する条例	建設環境	可決	可決	51	松本市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	総務	可決	可決
12	松本市廃棄物の処理施設の設置及び管理に関する条例	建設環境	可決	可決	52	松本市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例	総務	可決	可決
13	松本市屋外広告物条例	建設環境	可決	可決	53	松本市少子化対策基金条例を廃止する条例	教育民生	可決	可決
14	松本市職員定数条例の一部を改正する条例	総務	可決	可決	54～58	令和2年度補正予算 ・一般会計 ・特別会計（10会計） ・企業会計（4会計）	・4 常任・基幹博物館・中核市移行	可決	可決
15	松本市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例の一部を改正する条例	総務	可決	可決	69	令和3年度予算 ・一般会計	予算特別	修正可決	修正可決
16	松本市手数料条例の一部を改正する条例	中核市移行	可決	可決	70～84	令和3年度予算 ・特別会計（11会計） ・企業会計（4会計）	予算特別	可決	可決
17	松本市特別会計設置条例の一部を改正する条例	総務	可決	可決	85	包括外部監査契約の締結について	総務	可決	可決
18	松本市心身障害者福祉手当条例の一部を改正する条例	教育民生	可決	可決	86	工事請負契約の締結について（松本市里山辺公民館新築主体工事）	総務	可決	可決
19	松本市指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営の基準等を定める条例の一部を改正する条例	教育民生	可決	可決	87	工事請負契約の締結について（松本市美術館大規模改修主体工事）	総務	可決	可決
20	松本市障害福祉サービス事業の設備及び運営の基準を定める条例の一部を改正する条例	教育民生	可決	可決	88	工事請負契約の締結について（松本市美術館大規模改修電気設備工事）	総務	可決	可決
21	松本市指定障害者支援施設等の人員、設備及び運営の基準等を定める条例の一部を改正する条例	教育民生	可決	可決	89	工事請負契約の締結について（松本市美術館大規模改修機械設備工事）	総務	可決	可決
22	松本市障害者支援施設の設備及び運営の基準を定める条例の一部を改正する条例	教育民生	可決	可決	90	市有財産の譲渡について（安曇大野川診療所等用地）	総務	可決	可決
23	松本市地域活動支援センターの設備及び運営の基準を定める条例の一部を改正する条例	教育民生	可決	可決	91	市有財産の譲渡について（安曇鉱泉地）	総務	可決	可決
24	松本市福祉ホームの設備及び運営の基準を定める条例の一部を改正する条例	教育民生	可決	可決	92	市有財産の譲渡について（市有林）	経済地域	可決	可決
25	松本市敬老祝金条例の一部を改正する条例	教育民生	可決	可決	93	市道の認定について	建設環境	可決	可決
26	松本市介護保険条例の一部を改正する条例	教育民生	可決	可決	94	訴えの提起について	総務	可決	可決
27	松本市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	教育民生	可決	可決	95	所有権移転登記手続請求事件に係る和解について	総務	可決	可決
28	松本市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	教育民生	可決	可決	96	松塩地区広域施設組合規約の変更について	建設環境	可決	可決
29	松本市指定地域密着型サービス事業者及び指定地域密着型介護予防サービス事業者の指定に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	教育民生	可決	可決	97	松本市・山形村・朝日村中学校組合規約の変更について	教育民生	可決	可決
30	松本市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	教育民生	可決	可決	98	教育長の任命について			同意
31	松本市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	教育民生	可決	可決	99	教育委員会委員の任命について			同意
32	松本市養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	教育民生	可決	可決	—	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて			同意
33	松本市特別養護老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	教育民生	可決	可決	報1	令和2年度松本市一般会計補正予算（第9号）	教育民生	承認	承認
34	松本市介護医療院の人員、施設及び設備並びに運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	教育民生	可決	可決	報2	令和2年度松本市一般会計補正予算（第10号）	総務 教育民生 経済地域	承認	承認
35	松本市介護老人保健施設等の人員、施設及び設備並びに運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	教育民生	可決	可決	議1	松本市議会非常時における議会運営方法を整備するための関係条例の整備に関する条例			可決
36	松本市指定介護予防サービス等の事業の人員、設備及び運営並びに指定介護予防サービス等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	教育民生	可決	可決	議2	松本市議会非常時における議会運営方法を整備するための関係規則の整備に関する規則			可決
37	松本市指定介護老人福祉施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	教育民生	可決	可決	議3	松本市農林業振興条例の一部を改正する条例			可決
38	松本市指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	教育民生	可決	可決	議4	中小企業の支援と労働者の賃金改善を求める意見書			可決
39	松本市軽費老人ホームの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	教育民生	可決	可決	議5	松本市議会委員会条例の一部を改正する条例			可決
40	松本市国民健康保険条例の一部を改正する条例	教育民生	可決	可決	議6	議案第69号 令和3年度松本市一般会計予算に対する附帯決議			可決

# 2月定例会

## 意見書

可決になったもの

実現に向けて関係行政庁に送付しました。

▼中小企業の支援と労働者の賃金改善を求める意見書

松本市議会 議会議案 検索



## 陳情

趣旨採択になったもの

○「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書を求める意見書」の採択を求める陳情書

不採択になったもの

○陳情書（コロナ禍における経済悪化に対する、松本市民全員への生活支援金1万円支給について）

松本市議会 陳情審査結果 検索



## 人事

教育長に、新たに伊佐治裕子氏、教育委員会委員に新たに小柳廣幸氏を任命することに同意しました。

人権擁護委員の候補者に、新たに山本智子氏を推薦することに同意しました。

令和3年5月1日

### 市議会との意見交換を経て、松工生が県へ要望書を提出

松本工業高等学校の1年生の皆さんが、通学路の道路標示の改善などを求める内容をまとめた要望書を松本建設事務所維持管理課へ提出しました。この要望は、昨年12月にオンラインで行った松本工業高等学校の1年生の皆さんと市議会との意見交換会で出された地域課題の一部で、提出には市議会を代表して交流部会の正副部会長が立ち合いました。



### 議会のうごき

2月	4 議会運営委員会	3月	2月定例会(2/24~3/19)
	5 中核市移行特別委員会		21 委員協議会(総務・経済文教)
	8 市役所新庁舎建設特別委員会	4月	22 委員協議会(厚生・建設環境)
	9 教育民生委員協議会		26 議会運営委員会
	10 委員協議会(総務・建設環境)	市の組織の見直しに伴い、4月から一部委員会の名称を変更しています。	
	17 議会運営委員会		
	24 2月定例会(～3/19)		
	25 当初予算説明会(～3/1)		

### 4.1 中核市移行

#### 議会の果たす役割もますます重要に

本市は4月1日から中核市に移行し、県から保健衛生、福祉、環境分野を中心に約2,500の事務が移譲されました。それに伴い、行政のチェック機関として、市議会の役割も一層大きくなりました。今後も市民の安心安全を守るため、一丸となって取り組んでまいります。皆さんもぜひ関心を寄せていただき、移譲された事業に関しても、お困りのことなどがございましたらお気軽に議員へご相談ください。



### おいせ

#### 議会だよりが生まれ変わります！！

昭和48年に創刊し、今号で193号目の発行となりました「まつもと市議会だより」ですが、このたび次号(8月1日号)から紙面を一新してお届けすることとなりました。これまで広報部会を中心に、さらに読みたくなる紙面を目指して検討を重ねてきました。平成20年以來の大幅なりニューアルとなります。ぜひご期待ください！

### 編集後記

市議会だより193号をお届けします。今号の注目は、56年ぶりに設置された予算特別委員会の特集記事です。議会は単に市長の提案を追認しているのではない事がお分かりいただけると思います。新たな生命の芽吹きを強く感ずる季節となりました。議会だよりも紙面の一新を目指し検討が始まります。乞うご期待ください。

広報部会 議会だより編集班  
部長 芝山 稔  
副部長 若林 真一  
田口 輝子  
中島 昌子  
犬飼 明彦  
近藤 晴彦

### 令和3年6月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
5/30	31	6/1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
	本会議(開会) 13:30~	正午 発言通告締切 17:15 請願・陳情 提出期限		議案調査(休会)		
13	14	15	16	17	18	19
		本会議(一般質問) 10:00~		委員会審査 10:00~		
				・経済文教委員会 ・建設環境委員会	・総務委員会 ・厚生委員会	
20	21	22	23	24	25	26
		委員会審査(休会)		13:30~ 本会議(閉会)		

- 日程は変更となる場合があります。詳細は議会事務局(34-3210)へお問い合わせください。
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、会議の傍聴自粛をお願いしています。
- 本会議はライブ中継、録画配信を行っています。市議会ホームページからご覧ください。



ライブ中継



録画配信

印刷 藤原印刷株式会社

この印刷物は環境に配慮し、再生紙を使用しています。